

# 居安思危

なんこく防災くんの防災情報 26

やす あり あや おも  
- 安きに居て危うきを思う -



## 緊急地震速報を見聞きした際の対応行動④

### 4. 寝室で寝ていた時

#### 基本的行動

家族に大きな声で知らせる。ドアを開けて逃げ道を作り、ベッドの下にもぐるか、布団にくるまって頭や身体を守る。

・アパートのロフトや二段ベッドにいて『安全な場所』へ退避できない場合は、布団にくるまって頭や身体を守る。

#### 緊急地震速報を入手する手段

携帯電話、スマートフォン、※FM ラジオ放送  
連動型緊急地震速報器、など。



※FM ラジオ放送の緊急地震速報報知音を検知して、緊急地震速報の拡声放送を行う機器。通常はスタンバイ状態（消音）で待機し、緊急地震速報が放送された場合のみ拡声放送を行う。

#### 強い揺れから身を守るための事前の備え

- ・寝室には背が高く重い家具を置かない。
- ・枕元に必ず携帯電話、スマートフォンを置いておく。
- ・スリッパを置いておく。
- ・懐中電灯を常備しておく。

■問い合わせ 危機管理課 ☎880-6575

市民からのお便り

高知も随分寒くなってきました。

## 親子クイズ 536

Q のいち動物公園で動かないので人気のあるこの鳥の名は？



【第535回解答】

- ①ウ
- ②イ
- ③右翼 緑色、左翼 赤色
- ④ダイヤモンドダスト

【第535回当選者】

|    |    |       |
|----|----|-------|
| 山崎 | 友和 | (大浦甲) |
| 片山 | 玲奈 | (大浦乙) |
| 高島 | 光生 | (田 村) |
| 入交 | 哲子 | (田 村) |
| 北村 | 秀子 | (小 籠) |

■応募締切／1月12日(木)必着

■あて先／〒783-8501

南国市大浦甲2301

南国市企画課「親子クイズ係」

\*はがきで応募

■賞品／正解者の中から抽選で、5名に図書カード(1,000円)を贈呈

★応募総数／27通

★正解率／70%

親子クイズは、広報委員が毎月順番に考えています。

市民からのお便り

(親子クイズ)夜間飛行中の飛行機の両翼の点滅している光の色がわからず、現地へ行って確認しました。

## なんこく歴史散歩 第48回

今年は何年です。南国市では市の鳥でもあり、様々なモチーフに用いられているオナガドリが身近に感じられます。「土佐のオナガドリ」は南国市篠原が原産で、世界でも類を見ない尾の長さや姿の美しさで有名なニワトリです。大正12年には国の天然記念物、昭和27年には特別天然記念物に指定されています。ニワトリの中で特別天然記念物に指定されているのは「土佐のオナガドリ」だけです。皇室やアメリカのカーター元大統領、フランス、ドイツなど各国大使も観覧に訪れたり、物産展への展示の依頼を受けるなど多方面から脚光を浴びてきました。

### 土佐のオナガドリ - その1 -

また、昭和49年には、窪田正氏の報告した10m60cmの最長尾の記録がギネスブックに残されています。篠原にある長尾鶏センターでは、オナガドリとふれあい、記念撮影をすることもできます。オナガドリは、褐色種、白藤種、白色種の三種類があります。寿命はおよそ8〜10年で、雄の尾羽が換羽期になっても生え変わらないうように改良されたことで、年と共に



褐色種



白藤種

白色種

■問い合わせ  
生涯学習課文化財係  
☎880・6569

に長い尾となります。尾の伸び具合は管理や飼育状況によって変わりますが、1年に長さ70cm位伸びます。オナガドリの起源は、江戸時代に篠原村の武市利右衛門が苦心の末、在来種の東天紅を元に山鶏や雉を交配させて誕生したものだとされています。今回はオナガドリの生みの親、武市利右衛門について紹介します。

### 豊かさの陰に

は働き、夜は学校に通うことになりました。勉学することは楽しく、知識の広がり、自分をもっと豊かにしてくれるような気がしたそうです。故郷に戻った彼は学費を欲を忘れることはありませんでした。学費を伝えることは、教育の質を深めることへと繋がるのではないのでしょうか。彼の周りにいる人々の間に温かなつながりが生まれることを願い、人権について考えるきっかけになることを目的としています。

■問い合わせ  
人権啓発広報委員会  
☎880・6569

70 人権学習シリーズ

※今月のにこにこライフは休載させていただきます